
悪き生徒会の陰謀と図書委員長の意図と...

白雪凜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪き生徒会の陰謀と図書委員長の意図と…

【Nコード】

N3291Z

【作者名】

白雪凜

【あらすじ】

藍川中学校は、いたって普通な中学校
だけど、それは表の顔

裏は生徒会と各委員会のそれぞれの企みが渦巻いている!?

学校内で繰り広げられる心理戦を描いた物語です

「誰が誰に罠を仕掛けているの?」

「副」繋がりの二人（前書き）

ミステリー物ですが、よくわからないと思います^^；

暇つぶしに見ていただければいいかなと思います^^ノシ

「副」繋がりの二人

とある日の放課後

蝉の声は、いつの間にか聞こえなくなってきた

夏が過ぎようとしていたのだ

その代わりに、秋の訪れを知らせる冷たい風が窓から吹いている

？「あーあ、つまんないなー」

一人、図書室でため息をつく図書委員

名前は、たかはらかな高原香奈

香奈「今日は、誰一人図書室にこないし…」

なのになんで、夕方の5時までまで開けなくちゃならないのよ」

？「客なら、一人来たぜ」

ただならぬ空気が漂った

香奈の表情が変わった

それは、周りに殺気を感じさせる様な表情でもあった

香奈「生徒会副会長が、図書室に何かご用でも？」

図書室に来たのは、生徒会副会長きんたけしゅんや如月瞬也だ

副会長なのだが、意外に言動がチャライ

瞬也「まあまあ、そう怖い顔しないでよ、副委員長さん
同じ、副繋がりなんだから」

香奈「本の貸し出しですか？」

瞬也「いいえ、実は…」

図書委員会さんに一冊の本を預かって貰いたくて、ここに来たんだけど」

香奈「私達、図書委員会は本の保管サービスは行っていませんので、生徒会執行部自身で保管して下さい」

瞬也「そんなに堅いことを言わずに〜お願い〜」

ね？それなりの品物は出すから」

香奈「物で釣ろうとしてるのですか？」

瞬也「気持ちの半分はな」

香奈はカウンターから出てきて、本棚にある本の整理をし始めた

香奈「どこまでも、卑怯なのですね

生徒会って」

瞬也「卑怯で結構です」

あと半分の気持ちは、お礼だ

まあ、預かってくれたらだが」

香奈「今日は委員長がいないので」

瞬也「即答だな

副委員長さんで決断は出来ないのか？」

香奈「委員会に関わる事の中で、重要な事は委員長が決めるので」

瞬也「真面目にやってたら、疲れるぞー」

香奈「別に構いません」

瞬也「とりあえず、明日も委員会がある事だし…
委員会後、またここに会長と来るよ」

香奈「分かりました、委員長に伝えておきます」

瞬也「Thank you
んじゃ、また」

瞬也は図書室を出て、走って、どこかに行ってしまった

図書室の窓からは、相変わらず冷たい風が吹いてくる

香奈の長く艶のある黒い髪は吹き荒れる

香奈「なんで…生徒会が…」

それが、すべての始まりだった

「副」繋がりの二人（後書き）

ルビ機能を初めて使ってみました^^

これからも、頑張って更新しようと思います^^ノシ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3291z/>

悪き生徒会の陰謀と図書委員長の意図と...

2011年12月11日12時55分発行